

いまだ聞けない



いまだから聞きたい

このコーナーでは読者の皆さんのインターネットに関する疑問や質問にお答えします。「？」と感じたことはどのようなことでも構いませんので、下記のメールアドレスまでご質問ください。なお、ご質問へのメールでの回答はできませんのでご了承ください。  
ご質問はこちらまで  
im-faq@impress.co.jp

# 1 「レジストリ」と「レジストラ」は何が違うのか

## 2 ウェブログって結局何のことなのか

今月のポイント



ドメイン名の話では「レジストラ」と「レジストリ」の2つの名前が出てきますが、違いがまだはっきりとわかりません。(大阪府 田口さん)



impress.co.jpなどのドメイン名のうちトップレベルドメイン(.jpや.comなど)は、ドメイン名の衝突を防ぐために、インターネット資源を管理するICANNという組織が一元管理しています。

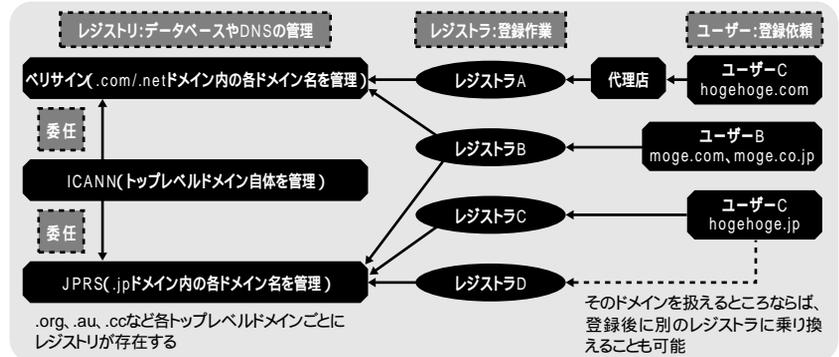
「レジストリ」とは、ICANNから委任されてドメイン名(「impress」や「yahoo」などの部分)の情報データベースやDNSを一元的に管理維持する機関で、基本的にトップレベルドメイン(.jpや.tvなどの国別トップレベルドメインや.infoや.orgなどの分野別トップレベルドメイン)ごとに1つ存在しています。たとえば日本を表す「.jp」ドメインはJPRS(日本レジストリサービス)が一元管理しています。.comと.netはベリサインが一括して管理しています。

対して「レジストラ」は、個人や企業からドメイン名登録の依頼を受けて、レジストリにドメイン名やDNSなどの情報を登録して、登録した情報の内容を維持する事業者です。レジストリが提供するSRS(Shared

Registry System)というシステムによって、レジストリのドメイン情報データベースにレジストラが情報を直接書き込める場合もあります。各レジストラの認定は、.jpドメインに関してはJPRSが、.comなどのgTLDに対してはICANNが行っています。また、レジストラはレジストリにドメイン名の登録と維持の費用を支払っています。

ユーザーは複数あるレジストラのいずれ

かを選んでドメイン名の登録を申請することになりますが、登録後に別のレジストラに変更することも可能です。また、レンタルサーバーを提供している企業がドメイン名登録を代行していることがありますが、認定レジストラ以外はレジストリに直接登録できないので、サービスの一環としてドメイン名の申請を代行しているケースが多いようです。(ライター・佐治輝幸)



レジストリはドメイン名を管理する  
レジストラはドメイン名登録作業を行う



# Q

ウェブログって日記サイトとかニュースサイトとどう違うんですか？(栃木県 翡翠さん)

# A

「ウェブログ」サイトは、「ログ」という言葉に表されるように、毎日のように高頻度にアップデートされているコンテンツを日付ごとに表現しているウェブサイトを指すことが多いようです。つまり、ウェブログは表現内容というよりも表現形式を指していると言えるでしょう。

「日記サイト」や「ニュースサイト」はそれらの内容を扱ったサイトを指しますが、ウェブログサイトの内容は千差万別です。日記や手記のような個人的なことを書いているものや、テーマを決めて数人で書いているものなどさまざまです。米国で始まったウェブログの形式を踏まえているサイトは「ウェブログ」と呼んでいいでしょう。「日記ウェブログ」も「ニュースウェブログ」もあり得るのです。日本や米国だけでなくヨーロッパや南米、中東などでも、すでに多数のユーザーがウェブログサイトを持っています。

そもそもは手書きのHTMLや簡単な自作ツールで構築されていたウェブログですが、1990年代後半から、ウェブログサイトを構築して運営するための専用ツールが登場しました。これらのウェブログツールでは、一般的にコンテンツ管理のための機能が強化されていて、日記サイトやコミュニティサイトの構築用ツールに比べて、より幅広いサイトに対応できる汎用性を備えているものもあります。コンテンツ管理システム(CMS)自体は以前からありましたが、商業サイトで利用される非常に高価なものが多く、とても個人が使えるものではありませんでした。しかし、昨今のウェブログツ

ールが持っているCMS機能は個人のウェブサイトには十分な機能を持っています。個人でも利用できるCMSとしても、ウェブログのツールが注目されています。

「トラックバック」と呼ばれる逆方向リンクの仕組みもウェブログ的だと言われます。もともとは単純なテキストをベースにしたサイトが中心だったウェブログですが、ウェブログツールの機能がどんどん強化されており、個々の記事に対してのコメントやトラックバックなどは、最近のツールでは広くサポートされています。これらを利用できることもウェブログツールを使う楽しみの1つになりつつあります。しかし、これらの機能は日記システムや一般のウェブサイトにも採用されつつあり、たとえば「トラックバックがあればそれはウェブログ」というわけではありません。

ウェブログツールは標準的なライブラリーやシステムを利用して作られており、XMLやウェブサービスへの対応が進んでいるのも

特徴です。この結果、エンタープライズ分野でも進んでいなかったウェブサービスを利用するためのプラットフォームやウェブサイト連携の仕組みを搭載したサイトが、ウェブログの普及とともに急速に広がりつつあり、これらの仕組みを使った新しいサービスやツールの登場も期待されています。実際にウェブログツールに対応したオフラインエディターや、ウェブログツールが自動的に生成するXMLデータを利用してアグリゲーション(サイトから情報を収集してユーザーに再配信する)をするツールやサイトが登場しています。また、これらの動きに刺激され、商業サイトが同様の仕組みを採用したり、ポータルや大手商業サイトがウェブログに目を向けたりするなど、ビジネス的な動きも活発になりつつあります。また、新しいサービスの開発を目指して、ウェブログのための新しい標準フォーマットやAPIを策定しようという動きも出てきており、目が離せません。

(株式会社ネオテニー・平田大治)

**ウェブログツール**

- ・コンテンツ管理システム  
サイトの更新や管理が簡単
- ・トラックバック / ping  
他のサイトとのつながりや更新情報の通知
- ・ウェブサービス  
他のサイトの機能を利用
- ・XML技術  
XML-RPCやRSSなどの積極的な利用

手書きHTMLやその他のツールを使ってウェブログサイトを作ることできる。

どんな作り方をしてもウェブログは作れるが、Movable Type、Nucleus、bloggerなどのウェブログツールを使えばサイトを楽に管理でき、さまざまな機能を使えて便利のため人気が出ている。

「ウェブログ」はサイトのスタイルなので、内容によって「日記ウェブログ」や「ニュースウェブログ」などもあり得る。



## [インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

**株式会社インプレスR&D**

All-in-One INTERNET magazine 編集部

[im-info@impress.co.jp](mailto:im-info@impress.co.jp)